



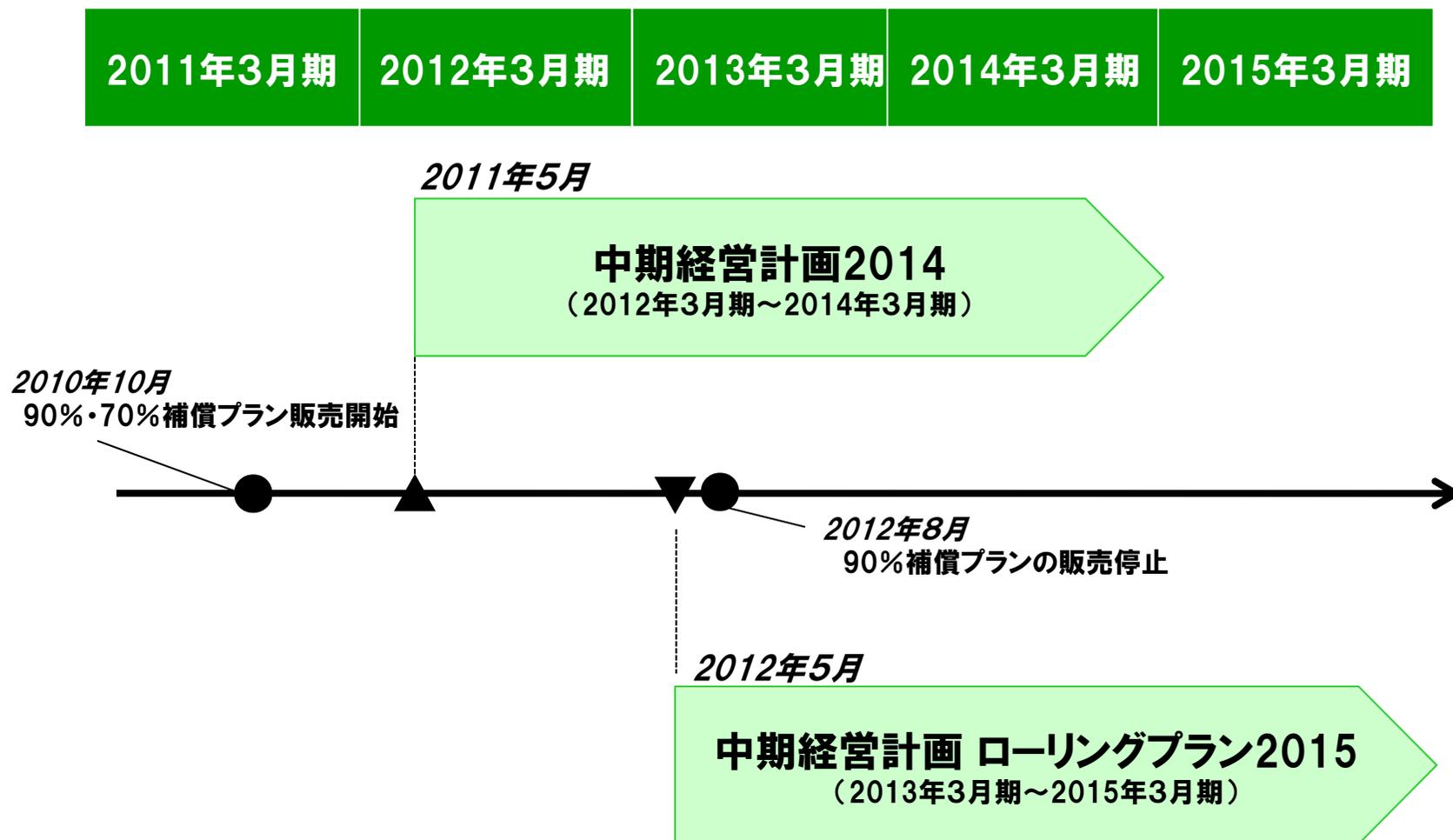
中期経営計画ローリング 2013年3月期～2015年3月期

2012年5月10日

アニコム ホールディングス株式会社
(証券コード:8715)

1. 中期経営計画 ローリングプラン策定のねらい

- 中期経営計画は、3カ年の環境変化等を想定して策定するものですが、環境の変化に機敏に対応すべく、毎年のローリング(中期経営計画の再策定)を実施します。なお、基本は毎年実施しますが、大きな環境変化を認識する場合には、期中でのローリングを実施することとしております。
- 2011年5月10日に開示した、中期経営計画2014(2012年3月期～2014年3月期の3カ年計画)から環境変化等(詳細は次ページ以降)を考慮し、「中期経営計画ローリングプラン2015」を策定いたしました。



2. 外部環境、内部環境の認識・想定

- 中期(3カ年)に亘る外部環境、内部環境を以下の通り認識・想定しております。
- 国内のペット保険市場は発展段階でありますので、成熟しつつあるペット関連市場全体のマクロ環境とは異なり、堅調な市場拡大を想定しております。

外部環境

- ・ペット関連市場は、今後も「室内飼育化」「小型犬化」「高齢化」「肥満化」に対応する商品、サービスが積極投入されることにより微増するものと想定
- ・生体の販売頭数は、横ばいもしくは若干の減少傾向で推移すると想定
- ・業界2番手が損害保険業免許を取得。当社グループを含む保険会社3社、少額短期保険会社6社の市場競争となるが、劇的な変化は想定しない

内部環境

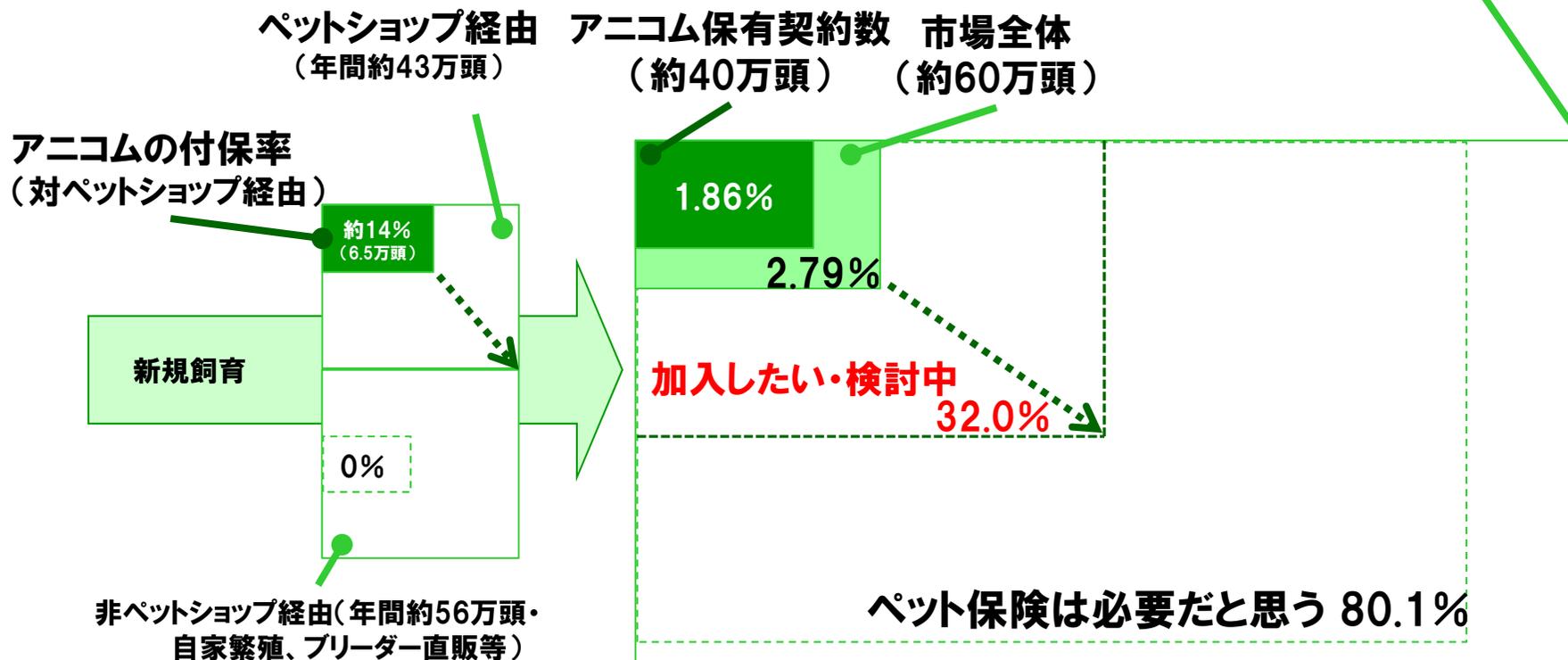
- ・補償内容の拡充による商品力Upに伴い、新規契約獲得力は向上
一方、90%補償プランの販売停止により、一時的な継続率の低下を想定
- ・商品改定(補償拡大)の影響により、当期(2013年3月期)までは損害率の上昇傾向が継続するものの、翌期以降は漸減すると想定
- ・2012年8月以降90%補償プランの販売停止及び各種損害率低減施策による緩やかなポートフォリオの変化を想定

- 外部環境、競争環境の大きな変化は想定しておらず、持続したペット保険市場の成長を想定する一方、90%補償プランの販売停止及びその他損害率コントロール施策による収益構造の変化を想定しております。

3. ペット保険市場拡大の可能性

□国内の犬・猫飼育頭数2,154万頭のうち、当社グループのペット保険保有契約数は約40万頭(1.86%)にとどまっております。飼い主の「ペット保険は必要である」との認識は高いことから、ニーズは拡大傾向で推移するものと想定しております。

2,154万頭(国内における犬・猫飼育頭数、平成23年)



国内飼育頭数2,154万頭:平成23年ペットフード協会調べ
 新生児(ペットショップ経由)43万頭及び新規飼育頭数56万頭:(株)富士経済調べから当社試算
 ペット保険契約数(市場全体)608,850契約:(株)富士経済調べ
 ペット保険の加入意向:ペット総研調べから当社試算

4. イギリス・北米・日本のペット保険市場規模の推移

□海外ペット保険市場は引き続き、GDPの伸び率(経済成長率)を上回る伸びが続いています。特に北米市場は今後も20%超の成長が見込まれており、ペット保険の認知度はさらに高まるものと想定しております。日本市場においても、成長阻害要因は予見されず、市場は順調に拡大すると見込んでおります。

イギリス市場は2010年以降4年間、対前年比9%成長を予測

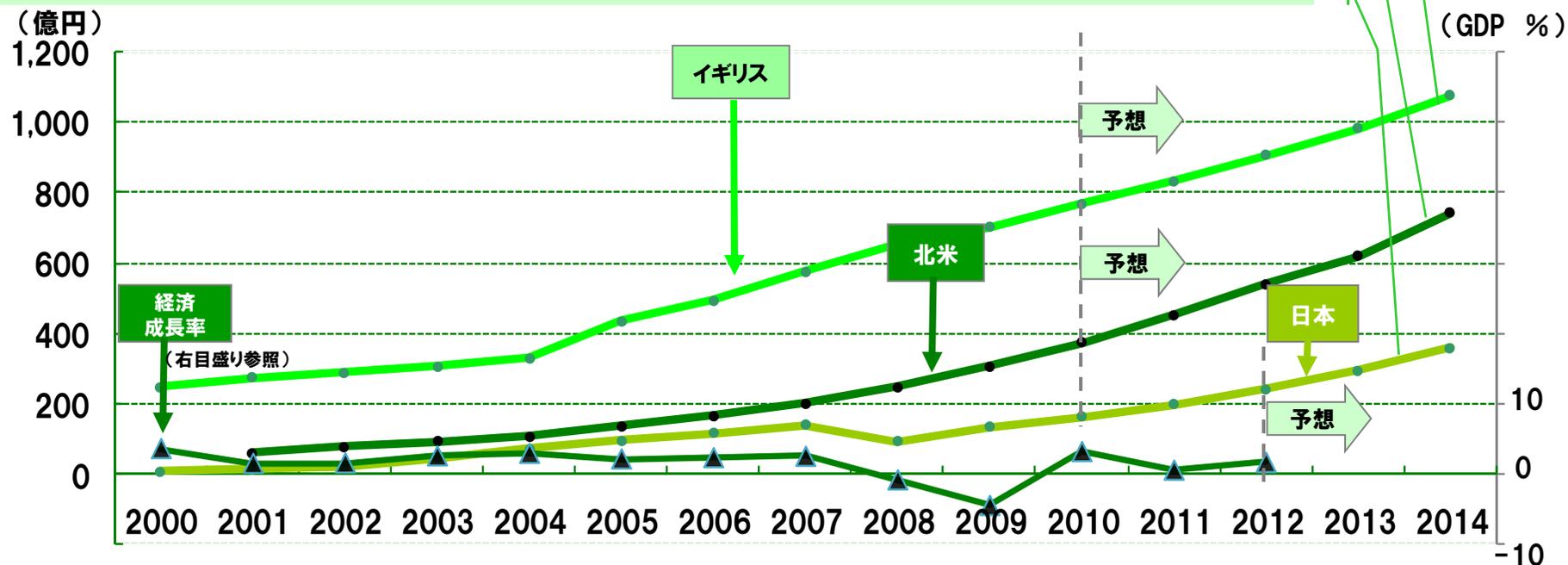
(Datamonitor社『UKPetinsurance2011』)

北米市場は2010年以降5年間、対前年比20%成長を予測

(Packaged Facts社『Pet Insurance in North America,4th Edition』)

日本市場は2012年度以降2年間、対前年比10%超の成長を予測

(㈱富士経済『2012年ペット関連市場マーケティング総覧』)



出典：イギリス市場：Datamonitor社『UKPetinsurance2011』・1 £ = 131円換算で算出
 北米市場：Packaged Facts社『Pet Insurance in North America,4th Edition』・1 \$ = 82円換算で算出
 日本市場：(株)富士経済『2012年ペット関連市場マーケティング総覧』1契約単価31千円で算出
 経済成長率：3カ国の単純平均。(当年のGDP-前年のGDP) ÷ 前年のGDP × 100で算出

5. 中期経営計画の骨子

中期経営VISION

徹底した顧客視点から、商品・サービス品質の向上を図り、
慣性を超える成長を続けるペット保険グループ

10年3月期 11年3月期 12年3月期

2013年3月期

2014年3月期

2015年3月期

Next
Stage

ペット保険 営業基盤の確立期

【主な取組み】

- ・08年4月補償開始
- ・ペットショップ代理店網確立
- ・一般代理店網の拡充本格活動
- ・90・70%補償プラン発売

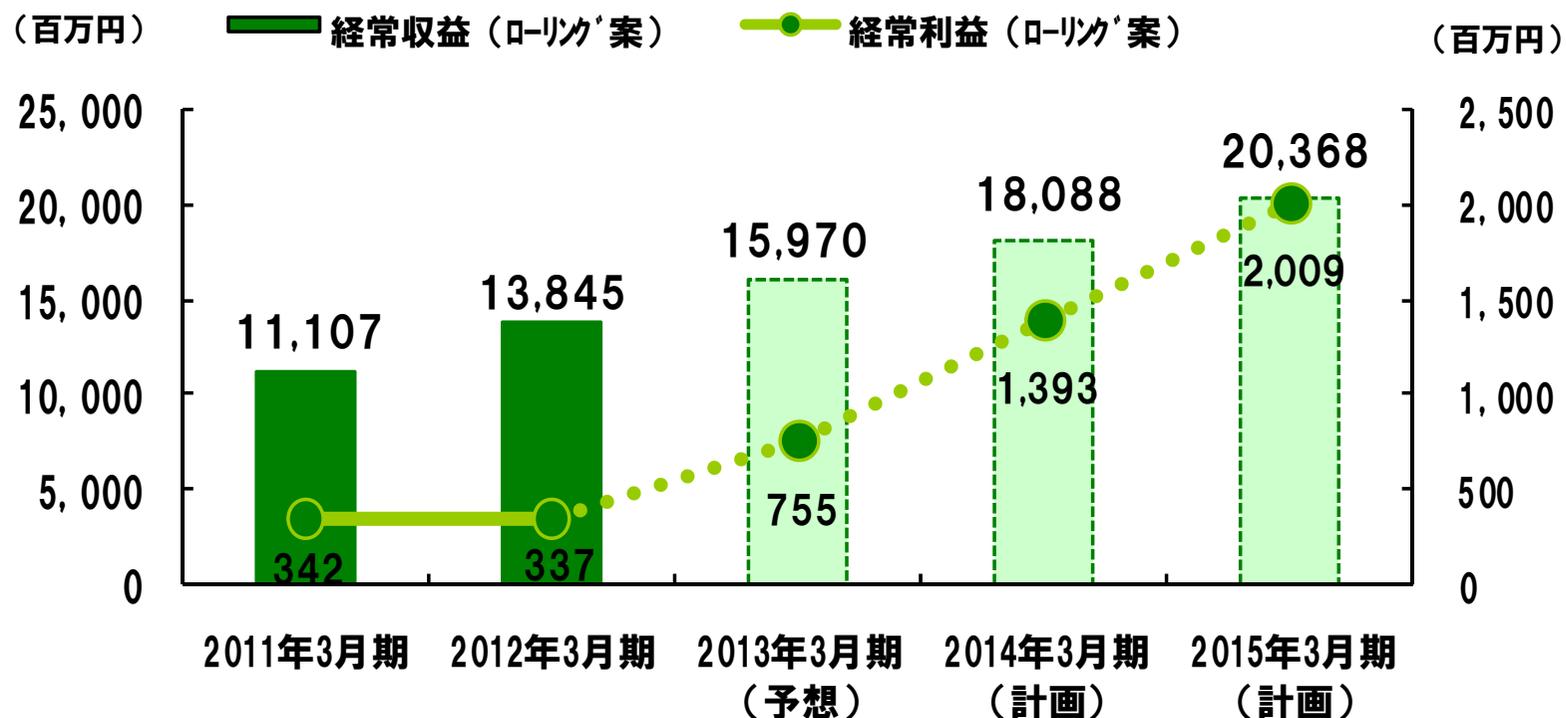
「持続的成長に向けた成長基盤の強化」

【重点施策】

- ①新規契約獲得力の増強
- ②顧客満足度、利便性の向上
- ③収益構造の改善を推進

徹底した顧客視点から、商品・サービス品質の向上を図り、
慣性を超える成長を続けるペット保険グループ

6. 中期経営計画ローリングプラン 連結経常収益・経常利益



(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期 (予想)	2014年3月期 (計画)	2015年3月期 (計画)
経常収益(ローリング案)	11,107	13,845	15,970	18,088	20,368
経常収益(当初案)	-	13,820	16,048	18,733	-
経常利益(ローリング案)	342	337	755	1,393	2,009
経常利益(当初案)	-	260	855	1,429	-

本資料に関する注意事項

本資料は、現在当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載しております。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局に提出する予定であります有価証券報告書及び東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。

なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。



お問合せ先

アニコム ホールディングス株式会社 経営企画部

東京都新宿区下落合1-5-22 アリミノビル 2F

URL:<http://www.anicom.co.jp/>